

時代の想いを伝えたい



龍馬タイムズ

Tokyo Ryoma Kai-Ryoma Times

タイトル・成家徹郎

<http://東京龍馬会.jp/>

2024年●春号

第148号
東京龍馬会

会長 修行秀樹

〒158-0083
東京都世田谷区奥沢
1-39-9



万寿山聖福寺 坂本龍馬像 山崎和國作

books 新刊案内

『川路利良 日本警察をつくった明治の巨人』

加来耕三(著) 中央公論新社(刊)

『日本警察の父』『大警視(今の警視総監)』として知る人ぞ知る川路利良。薩摩藩島津家日置郡比志島村(鹿児島市皆与志町比志島地区)に与力(準士分)川路利愛の長男として天保五年に生まれた。の長男として天保五年に生まれた。西郷隆盛に見出されて薩英戦争、禁門の変、さらに鳥羽伏見、上野戦争、会津戦争と参加。維新後はフランスの警察制度を参考にして日本に警察制度を確立。 恩ある西郷を裏切っても太く短く、そして真っ直ぐに、日本に近代的警察を作ること邁進した生涯を加来耕三先生が詳しく解説。 二〇二四年の今年には警視庁創立一五〇年。だからこそもっと多くの人に知ってもらいたい明治の偉人のひとりだと思ふ。



『彰義隊、やぶれて末のたいこもち明治の名物幫間、松廼家露八の生涯』

目時美穂(著) 文学通信(刊)

「太鼓持」たいこもち 遊客と芸者の間をとりもつと酒興を助けるのを業とする芸人。幫間。江戸語辞典(東京堂出版)より。 松廼家露八こと土肥庄五郎。御三家の一橋家の近習番頭取土肥家の嫡男として生まれた。 十代頃から吉原で花魁遊びを覚えて以来放蕩三昧の末に廢嫡。一橋慶喜が禁裏御守衛総督になった際に帰参して長州征伐、彰義隊に参加。上野戦争で壊滅すると咸臨丸に乗船して蝦夷地を目指すも暴風雨のため寄港した清水港で蝦夷行きを断念。維新後は静岡や吉原で幫間として暮らした。



なんとも面白すぎる経歴の持ち主。明治時代、有名な宴席で、山県有朋の前で芸を披露したことがあったらしい。

※龍馬タイムズ一四七号にしてお知らせ
表紙の撮影者
谷脇均様

・高知で知る釋本維新
高知城歴史博物館の開館日 二〇一七年三月四日
以上が欠落しておりました。関係各所、お詫び申し上げます。

幹事のつばやき

息子の幼稚園のお誕生日会で、どのような想いを込めて名前をつけたのかと保護者にインタビューされる機会がありました。

息子は坂本龍馬の諱から一文字いただいています。

昔ね、みんなのおじいちゃん、おばあちゃんのおじいちゃん、おばあちゃんのお父さん、お母さんたちが、生きていたくらい頃、坂本龍馬っていう人がいてね、この人はみんなが住んでる日本を良くしたい、その時に生きていた人たち、その人たちの子供達、孫たちが幸せに生きてほしいという強い気持ちを持っていて、そのために色々なことをした素晴らしい人なんだ。

息子にも自分がやりたいということを自分で信じて進んでいってほしいという願いを込めてつけたんだ、とお話しました。

小さい子に説明するって難しいし、理解してもらえたとはいえませんが、歴史上の人が自分のご先祖さま達とも繋がりがあるんだと改めて思えるいい機会でした。

東京龍馬会幹事 森祥子

賛助会員

歴史を楽しむ仲間づくり 全国誌『歴史研究』
歴史研究会 (戎光祥出版株式会社内)
rekiken@ebisukosyo.co.jp

薫焼たつきはじめ本場の土佐料理の店
割烹 居酒屋
酒菜浪漫亭
新橋店/〒105-0004 東京都港区新橋 4-14-7
TEL 03-3432-5666 FAX 03-3432-5720
本社/〒780-0842 高知市追手筋 1-3-23
TEL 0888-73-5317

おいしいお酒
酒王 司牡丹
〒789-1201 高知県高岡郡佐川町甲1299
TEL 0889(22)1211 FAX 0889(22)4116

《入会のご案内》

入会ご希望の方は、84円切手を同封して、「入会案内希望」とお書きの上、下記事務局へお送り下さい。

東京龍馬会 事務局
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 1-39-9

http://東京龍馬会.jp/
(ホームページからの入会も大歓迎!)

龍馬タイムズ編集
【編集長】 濱田 紀郎
【校正】 東京龍馬会幹事会
【デザイン、印刷】 株式会社オーケープリント
【発行日】 令和六年四月一日
東京龍馬会
龍馬タイムズ 148号



東京龍馬会HP